

主催：日本作業科学研究会 研究推進班

作業科学にまつわる研究法 オンライン研修会

『質的研究法』について

日時 2024年11月30日(土) 10:00-12:00 (受付9:45)

参加費：日本作業科学研究会 会員：2000円 非会員：3000円

小田原 悦子 氏

作業科学発祥の地、南カリフォルニア大学作業科学作業療法学部にて修士・博士号を取得。2008年から聖隷クリストファー大学作業療学科にて教授として勤務後、2018年退職。2020年夏まで日本作業科学研究会理事として国際交流班を担当。現在は国際交流班・研究推進班担当、元ISOS(国際作業科学研究会)理事。



作業科学研究について、以下の内容を学べます。作業科学や研究法に興味のある方、質的研究について学びたい方、すでに研究を始めたけれど作業との結び付け方が分からない方など、作業の研究に興味のある方はぜひご参加ください。

内容

- 1) 作業科学における研究とは
- 2) 質的研究法の特徴、量的研究との比較
- 3) 質的研究の研究プロセスについて
- 4) 質的研究の信頼性を高める戦略とは
- 5) 質的研究の研究プロセスの具体例

研究の背景、研究疑問の明確化、意義と目的、研究デザイン
倫理的承認、データ収集、分析、結果と考察 など

オンライン環境は
ZOOMを使用、参加
費のお支払い方法は
別途お伝えいたします

申し込み
締め切り
11/19(火)

右記のQRコードからお申し込み下さい。

読み取れない方は、以下の問い合わせ先へメールを下さい

申し込みフォームをお送りします

お問合せ先：nra20749@gmail.com (研修会事務局：中塚聡まで)



申し込み
お問合せ先